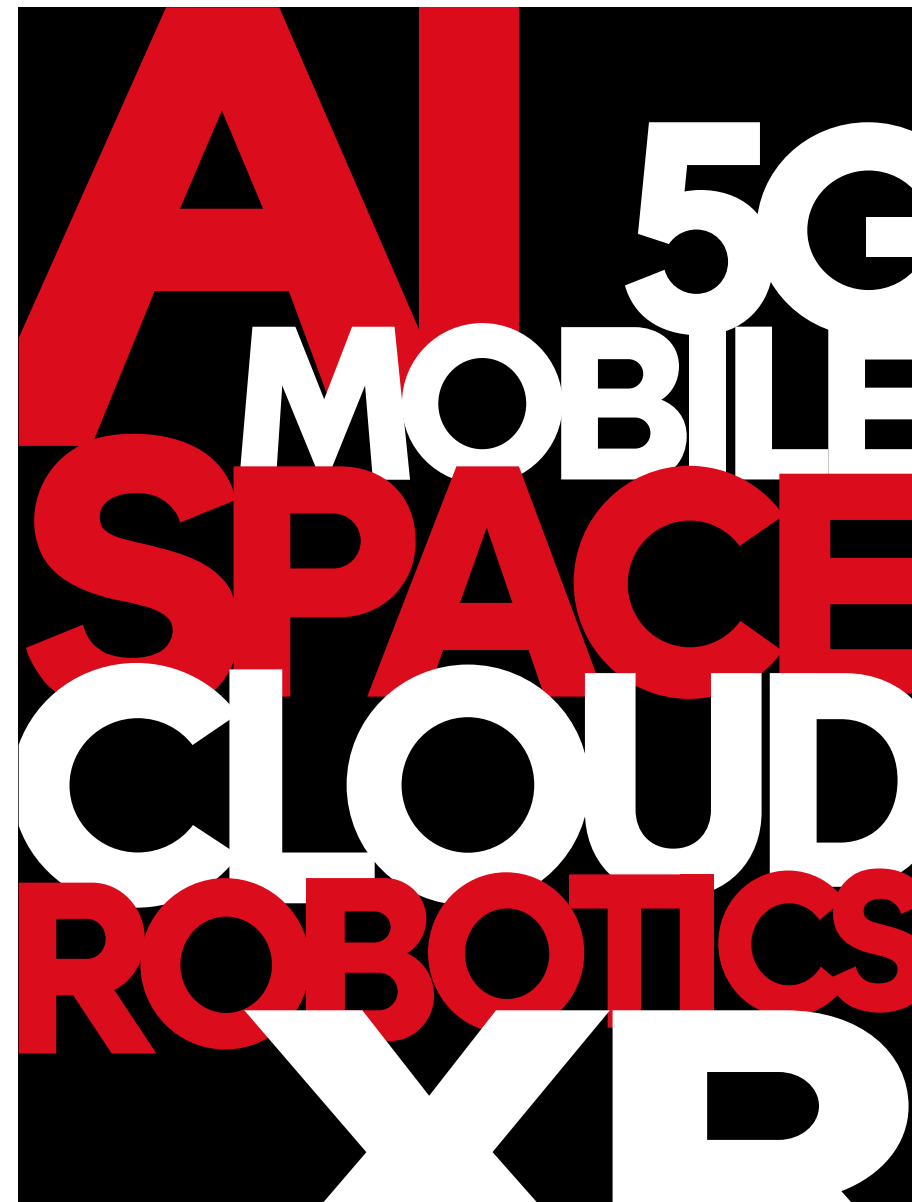


# CNET Japan

あなたの『知的好奇心』は、  
やがて世界を動かす武器になる。

CNET Japanは、世界的テックメディア「CNET」の日本版として、グローバルで起きているテクノロジーの変化をいち早く捉え、それを日本のビジネスや日常の文脈に翻訳して届けるメディアです。読者の「知りたい」という純粋な好奇心を起点に、それを仕事や生活の中で活かせる「実利」へと変換することで、テクノロジーを“自分ごと”として捉えるための視点を提供します。



# 意思決定と行動をリードする インフルエンサーたちがここにいます。

CNET Japanに集まっているのは、単にニュースを眺める人たちではありません。

自らのビジネスを変革し、周囲を牽引するために、いち早く情報を掴み取ろうとする実務家たちです。

月間平均PV数

**1,187**万PV

(2026年2月実績、外部配信含む)

月間平均UU数

**202**万UU

(2026年2月実績)

Xフォロワー数

**約20**万人

(2026年8月実績)

メールマガジン  
月間購読者数

**約12**万人

(2026年9月現在)

## 読者を動かす4つのインサイト

74.4%

職場の「キーパーソン」  
としての役割

読者の74.4%（4人のうち3人）が、社内のIT導入やツール選定などで周囲から頼られる存在です。

60.4% | 45.8%

ビジネスを動かす  
「次の一手」の発見

60.4%が効率化を、45.8%が新しいチャンスを求めて情報を活用しています。

54.2%

市場を先取る  
「イノベータ」の視点

54.2%の過半数が、新しいテクノロジーを自ら進んで試す姿勢を持っています。

62.3%

情報の本質を見抜く  
「厳しい目(リテラシ)」

62.3%の読者が、メリットだけでなく課題の提示を情報の質として重視する、高いリテラシを持っています。

# 好奇心を満たし、武器にする情報群。

1

## World Tech Insights

世界のテックトレンドを  
日本市場の視点で再構成  
する。

2

## Innovation Frontier

既存産業の枠組みを超える、  
変革のメカニズムを  
俯瞰する。

3

## Tech Strategy & Trends

先端技術の社会実装と、  
ビジネス現場への影響を  
詳解する。

4

## Life & Well-being

テクノロジーの浸透によ  
る、生活の質と選択肢の  
変容を追う。

5

## Gadget & Experience

プロダクトの本質を捉え、  
ユーザーの体験価値を検  
証する。

新しいテクノロジーに触れたときの高揚感や、「この先、世界はどう変わるのか」という探究心。そうした知的好奇心は、単なる興味関心にとどまらず、変化の兆しをいち早く捉え、次の一手を考えるための力になります。CNET Japanには、情報を受け取るだけでなく、自ら判断し、周囲に共有し、影響を広げていく読者が集まっています。私たちは日々移り変わるテクノロジーの動向を、単なる「ニュース」としてではなく、あなたの仕事や生活における選択や行動につながる“ヒント”として届けていきます。

CNET Japan 編集長 小口貴宏